

# 平戸

平成30年9月28日  
横浜市立平戸小学校  
〒244-0803  
横浜市戸塚区平戸町542番地  
Tel.045-821-2329

## 子どもは、町の宝です

校長 菅原 久忠

平戸小学校に着任して半年が過ぎようとしております。外出して学区に戻ってきますと気持ちがほっと安心します。最近では、外出先から学校に戻る途中で地域の方に出会うと、ちょっとした立ち話になるようになりました。「もしかしたら、この顔を少しは覚えてもらえたのかな…」と思いながら、お世話になっておりますといったことを伝えると、「子どもは、やっぱり町の宝だからね。」という言葉をいただき、心に残っていました。

さて、今年度も、40年近く支えていただいている長寿クラブの皆様をはじめ、PTA本部やキッズクラブの皆様にも協力をいただき、10月19日(金)に「ふるさと平戸」を開催する予定です。今年度は37回目となり、「地域の方とのふれあいを大切に、感謝の気持ちを伝える」「地域の方に伝統的なものづくりや遊びを教えていただくことを通して、活動を楽しむ」という目的をもって、取り組んできました。

9月9日(日)、長寿クラブの皆様にご挨拶をしながら、担当教職員との打ち合わせの時間をいただきました。「自分の子どもも平戸小学校で育ったからね。」「平戸小の子どもたちのために私たちができることはやりますよ。」と温かい声をかけていただきました。

10年以上前に、当時の副校長がこんな話を自分にしていたのを思い出しました。

「教員になりたての頃、職場の先輩に聞いたことだけど…。自分の子どもをよい子に育てたいと思ったら、家庭でしっかりとしつけることが大切。でも、それだけではだめだ。子どもが遊びに行ったり、おつかいに行ったりする空間、つまり周囲1kmくらいの環境を整えることが大切。その空間の中では、まちの人たちと挨拶したり、時には叱られたり褒められたりしながら人との関わり方を学んで大きくなる。」というような内容でした。よい環境を整えてあげることが大人の役目であると改めて思いました。そして、「子どもは、この町の宝です。」という心意気に通じるところがあると感じました。

9月25日(火)、平成30年度第2回サポート隊運営ミーティングが開催されました。地域ボランティアや保護者ボランティアの皆様をはじめ、校外委員やPTAの皆様が参加してくださいました。本校児童がより安全に安心して過ごすことができるように、様々な立場の大人が子どもにとっての「よい環境」を整えるために、真剣で熱心な話し合いが行われました。

交通事故予防にとどまらず、防犯への意識向上に向けた取り組みに至るまで、話題はつきませんでした。事前に時間を惜しんで準備を重ねていただいていることに感謝すると共に、学校でできることや学校が担うことをしっかりと考えて取り組んでいきたいと思いました。



平戸小学校は 2021年に  
創立50周年を迎えます!